

特定秘密保護法の撤廃を求める請願署名

2014年 月 日

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

【請願趣旨】

安倍内閣と自民・公明両党は、国民世論を真っ向から踏みにじり、暴挙に暴挙を重ね、特定秘密保護法を強行成立させました。

特定秘密保護法は、政府の判断によってどんな行政情報も恣意的に「特定秘密」に指定され、事実上永久的に国民に隠し続けることのできる法律です。「何が秘密かは秘密」だとして、国民の「知る権利」が奪われ、「秘密」と知らないまま「秘密」に近づけば、一般国民や報道機関までもが厳しく罰せられます。国会の国政調査権、議員の質問権も乱暴に侵されます。「第三者機関」なるものをつくっても、危険性は何も変わりません。

しかも、法案提出からわずか1ヶ月余、審議時間は衆参合わせて70時間にも満たないのに、委員会での質疑は突然打ち切れられ、強行採決されました。こんな議会制民主主義の破壊はかつてありません。やり方ひとつをとっても、法律として絶対に認めるわけにはいきません。

特定秘密保護法は、国民主権、基本的人権、平和主義という日本国憲法の基本原則をことごとく蹂躪する違憲立法であり撤廃すべきものです。

以上の主旨により、次のことを求めます。

【請願事項】

特定秘密保護法を撤廃すること

氏 名	住 所

取扱団体：秘密保護法廃止！岡山県共同行動実行委員会

事務局：〒700-0905 岡山市北区春日町5-6 岡山県労働組合会議内

TEL：086-221-0133 FAX:086-221-3595 Eメール：okaenro@mx1.tiki.ne.jp